

rōdus =raudus.
rogālis, e, *adj.* [rogus] 1 たきぎの束の。2 火葬場の。3 火刑場の。
rogāmentum, i, *n.* [rogo] 提議。
rogātiō, ōnis, *f.* [rogo] 1 提議, 法案。2 懇願, 祈願。3 問いかけ, 質問。
rogātiuncula, ae, *f. dim.* [rogatio] 1 小さな提議。2 小質問。
rogātor, ōris, *m.* [rogo] 1 提議者。2 投票を集める人。「ること。」
rogātum, i, *n.* [rogo] 問いかけ, 質問, 求め
rogātus, ūs, *m.* [rogo] 懇願, 要求, 祈願。
rogitātiō, ōnis, *f.* [rogito] 法案。
rogitō, āre, āvi, ātum, *v. freq. a.* [rogito] 繰り返りかえし[しつこく]尋ねる[問う]。
rogō, āre, āvi, ātum, *v. a.* 1 問う, 尋ね[求める] (alqm alqd)。【alqm sententiam ~ 元老院議員に意見を求める。】【populum [または legem] ~ 法律案を提出する。】【magistratum ~ 官職に推薦する。】2 ある人にある事を願う[依頼する], 祈る (alqd ab alqo, alqm alqd; ut, ne とともに)。3 招待する (alqm)。
rogus, i, *m.* 1 たきぎの束。2 火葬場, 火刑場。3 臺場。4 破滅。
Rōma, ae, *f.* Latium の首都, ♀-マ人の都; Tiberis 河岸にあった。
Rōmānē, *adv.* [Romanus] 1 ♀-マ人のように。2 卒直に。
Rōmānistae, ārum, *m. pl.* ♀-マ(教皇)崇拜者(カトリック教徒)。「ローマ人の。」
Rōmānus¹, ā, *um, adj.* [Roma] ♀-マの,
Rōmānus², i, *m.* [Romanus¹] ♀-マ人。
Rōmilis =Romuleus。「剣。」
romphaea, ae, *f.* Thracia 人のもろ刃の長
Rōmulidae, ārum, *adj.* Romulus の。
Rōmulidae, ārum, *m. pl.* Romulus の子孫 (=ローマ人たち)。
Rōmulides, ae, *m.* [Romulus] Romulus の子孫, ローマ人(一人)。
Rōmulus¹, i, *m.* Roma の創設者, 死後に神として Quirinus の名で崇拜された。
Rōmulus² =Romuleus。
ronchus, i, *m.* =rhonchus。
rōrārī, ōrum, *m. pl.* [ros] 散兵, 軽装兵(初めに白兵戦を演ずる)。
rōrārius, a, *um, adj.* [rorarii] 軽装兵の。
rōrātiō, ōnis, [roro] 1 露がかかること。2 露。
rōridus, a, *um, adj.* [ros] 露を帯びた。
rōri-fer, fera, ferum, [ros+fero] 露をもたらす。
rōrō, āre, āvi, ātum, *v. n., v. a.* [ros] 1 (雪・氷が)溶ける。【rorat 露が置く, 露にぬれる。】2 したたる。3 露でうるおす[ぬらす]; したたらせる。
rōs, rōris, *m.* 1 露, 水滴。2 しめり, 湿気, 水分。3 【ros marinus マンネンロウ(迷迭香)。
rosa, ae, *f.* 1 (植)バラの幹[株]。2 バラ; バラで編まれた花環。【quidquid calcaverit hic,

~ fiat この者が踏みつけるものは何でもバラになれかし (=彼のする事がすべて成功するように)。【in aeterna vivere ~ 永久に幸福に暮す。】
rosāceus, a, *um, adj.* [rosa] バラの。
rosālis, e, *adj.* [rosa] バラの。
rosārium, i, *n.* =rosetum。
rosārius, a, *um, adj.* [rosa] バラの。
Rōsciānus, a, *um, adj.* [Roscius] Roscius の。
rōscidus, a, *um, adj.* [ros] 1 露をおびた。2 したたる。3 湿った, ぬれた。
Rōsciū, i, *m.* ローマ人の氏族名; ことに 1. L. Roscius, Cicero の友人, 護民官(A.C. 67)。2. Q. Roscius, 有名な俳優, Cicero の友人。3. Sex. Roscius, Ameria の人, Cicero が彼のために弁護した。
Rōseal-ia, ae, *f.* Reate 付近の地名。
rosēola, ae, *f.* [rosa] (医)バラ疹。
rosētum, i, *n.* [rosa] バラの園。
roseus¹, a, *um, adj.* [rosa] 1 バラの。2 バラ色の。
Rōseus², a, *um, adj.* [Rosea] Rosea の。
rōsī, *pf.* [rodo]。
rōsidus =roscidus。
rōsiō, ōnis, *f.* [rodo] 1 苦痛, 苦悶。2 腹
Rōsius =Roseus。し痛。
rosmarinū, i, *n.* (植)マンネンロウ属。
rosmarinus, i, *m.* =rosmarinum。
rōstrālis, e, *adj.* [rostrum] 1 くちばしの, 船嘴(嘴)の。2 (医)嘴(状)…。
rōstrātus, a, *um, adj.* [rostrum] くちばしの, くちばし形の。【columna (または corona) rostrata 船首を飾る円柱[柱飾]。】
rōstrum, i, *n.* [rodo] 1 くちばし; (動物の)口, 鼻。2 船首, 船嘴(嘴)。3 (pl.) 演壇。4 (動)嘴(嘴)状突起, 吻(吻)。
rosula, ae, *f. dim.* [rosa] 小さな[かわい]バラ
rōsus, a, *um, p. p.* [rodo]。しラ。
rota¹, ae, *f.* 1 車輪, 円板。2 陶器製作用回転台, ろくろ。3 責め具としての刑車。4 輻(輻)子, ころ, 円筒。5 輪, 円, 環, 回転。6 不定, 変転。7 二輪戦車。
Rota², ae, *f.* ローマ聖庁控訴院(最高法院)。
rotālis¹, e, *adj.* [rota¹] 車輪のある。
Rotālis², e, *adj.* [Rota²] Rota に属する。
rotātiō, ōnis, *f.* [roto] 回ること, 旋回。
rotātor, ōris, *m.* [roto] 1 回転させる者[物]。2 (医)回転筋, 回旋筋。
rotātus, a, *um, p. p., p. a.* [roto] 均整のとれた, 丸い, 円滑な。
rotō, āre, āvi, ātum, *v. a., v. n.* [rota¹] 1 回す, 回転させる; 旋回させる。2 ころがる, 回転
rotta, ae, *f.* ギターに似た楽器。しする。
rotundē, *adv.* [rotundus] 丸く, なめらかに。
rotunditās, ātis, *f.* [rotundus] 1 丸いこと, 円形。2 円滑, 均斉。
rotundō, āre, āvi, ātum, *v. a.* [rotundus]

丸くする, かどを取る, 完全にする。
rotundus, a, *um, adj.* [rota¹] 1 丸い。2 丸味のなる, 完成された。3 まとまった。
Rōxanē, ēs, *f.* Bactria の知事 Oxyartes の娘, Alexander 大王の妻。
Rōxolāni, ōrum, *m. pl.* Sarmatia の有力 R.P. =res publica。しな一種族。
rr., ramī (ramus の複数形)の略。
rube facere, *inf.* [rube facio]。
rube-faciō, cere, fēcī, factum, *v. a.* [rubeo] 赤くする。
rube factus, a, *um, p. p.* [rube facio]。
rube fēcī, *pf.* [rube facio]。「い。」
rubellus, a, *um, adj. dim.* [ruber] やや赤
rubēns, entis, *pr. p., p. a.* [rubeo] 赤い, 赤味があった。
rubeō, ēre, buī, *v. n.* 1 赤い。2 赤味がさす, 赤面する。3 輝く, ぱっと目立つ。「赤い。」
ruber, bra, brum, *adj.* [cf. rubus, rufus]
rubescō, ere, buī, *v. inch. n.* [rubeo] 赤くなる。
rubēta, ae, *f.* [ruber] (動)1 有毒なガマの一種。2 カワメンダイ(魚)。
rubētum, i, *n.* 木イチゴの茂み。「みの。」
rubeus¹, a, *um, adj.* [rubus] 木イチゴの茂
Rubeus², a, *um, adj.* [Rubi] Rubi の。
Rubi, ōrum, *m. pl.* Apulia の Peucetia の町(現 Ruvo)。
rubicō¹, āre, ātum, *v. n.* =rubeo。
Rubicō(n)², ōnis, *m.* Italia Propria と Gallia Cisalpina との境をなした小さな川。
rubicundulus, a, *um, adj. dim.* [rubicundus] いくらか赤い。
rubicundus, a, *um, adj.* [rubeo] 赤い, 赤く染まった。
rubidus, a, *um, adj.* [rubeo] やや赤い。
rūbigō =robigo。
rubor, ōris, *m.* [rubeo] 1 赤; 深紅色。2 赤面。3 恥ずかしいこと, はにかみ。4 恥辱, 侮辱。
rubrica, ae, *f.* 1 赤土。2 赤文字。3 法規の項目(朱書された)。4 法律; 典刑法規, 式法。
rubricō, āre, āvi, ātum, *v. a.* [rubor] 赤く色付けする。「多い。」
rubricōsus, a, *um, adj.* [rubrica] 赤土の
Rubrius, i, *m.* ローマ人の氏族名。
Rubrum Mare, is, *n.* 紅海(紅)。
rubrum scarlatinum pūrum, i, *n.* (医)純スカーレット, 猩紅(猩)ペニ。
rubrus, a, *um, adj.* (医)赤…
rubui, *pf.* [rubeo, rubesco]。
rubus, i, *m.* [cf. ruber] (植)クサイチゴ属, キイチゴ属。
ructābundus, a, *um, adj.* [ructo] たびた
ructāmen, minis, *n.* [ructo] おくび, げつぷ。

ructō, āre, āvi, ātum, *v. n., v. a.* [ructus]
 1 おくびする, げつぷを出す。2 吐きもどす。
ructor, āre, ātus sum, *v. dep.* =ructo。
ructuōsitās, ātis, *f.* [ructuosus] おくびを出すこと。「い。」
ructuōsus, a, *um, adj.* [ructus] おくびの多
ructus, ūs, *m.* [rugo] おくびすること, げつぷ。
rudectus, a, *um, adj.* [rudus¹] 1 くず[がらくた]で一杯の。2 石の多い。「ロープ。」
rudēns¹, entis, *m.* [rudo] (船)の索具; 綱。
rudēns², entis, *pr. p.* [rudo]。「り。」
rūderātiō, ōnis, *f.* [rudero] コンクリート造
rūderō, āre, āvi, ātum, *v. a.* [rudus¹] こわ
 れた石やがらくたで舗装する。
Rudiae, ārum, *f. pl.* Calabria の町, 詩人 Ennius の出生地。
rudiārius, i, *m.* [rudis] 老(朽)の剣闘士。
rudimentum, i, *n.* [rudis²] 1 最初の試み, 初実験, 入門, 初歩。2 要素。3 (医)残跡, 遺物。
Rudinus, a, *um, adj.* [Rudiae] Rudiae の。
rudis¹, is, *f.* 1 剣闘用の刀。2 棒, つえ。
rudis², e, *adj.* [cf. crudus] 1 生の, 粗野な, 洗練されていない, 野蛮な。2 経験のない, 未熟な (in re または gen. とともに)。
ruditās, ātis, *f.* [rudis²] 無作法, 無知, 無経験, 拙劣。
ruditus, a, *um, p. p.* [rudo]。
rudivī, *pf.* [rudo]。
rudō, ere, divī, ditum, *v. n.* 1 ほえる, わめく, 金切り声を出す。2 がらがら[ぎいぎい]音を立
rūdus¹, deris, *n.* 地金。してる。
rūdus², deris, *n.* 1 くず, がらくた; (pl.) 廢墟, 残骸。2 モルタル。
rūfinus, a, *um, adj.* [rufus¹] 赤い。
Rufrae, ārum, *f. pl.* Campania との境にある Sarmium の町(現 Ruvo)。
Rufrium, i, *n.* Hirpini 人の町。
Rufuli, ōrum, *m. pl.* 将軍[執政官]自身が選んだ軍団司令官。「帯びた。」
rūfulus, a, *um, adj.* [rufus] 赤色[褐色]を
rūfus¹, a, *um, adj.* [cf. ruber] 赤味を帯びた, 赤い(毛)の。
Rūfus², i, ♀-マ人の添え名。
rūga, ae, *f.* しわ, ひだ。「褶(褶)。」
rūgae (vāginālēs), *f. pl.* (医)臍粘膜
rūgātus, a, *um, adj.* [ruga] (医)褶(褶)…
Rugii, ōrum, *m. pl.* Germania の一種族。
rugiō, ire, ivi, itum, *v. n.* ほえる, うなる, わめく。「腹鳴。」
rugitus, ūs, *m.* [rugio] 1 ほえること。2 (医)
rūgō, āre, āvi, ātum, *v. n., v. a.* [ruga] し
 わを寄せる。
rūgōsitās, ātis, *f.* [rugosus] しわ[ひだ]の多
 いこと。
rūgōsus, a, *um, adj.* [ruga] しわの(多い)。
rui, *pf.* [ruo]。